

議題提案書

【 】 協議事項

【●】 報告事項

議題名： 人間の安全保障に関する特別報告書について

【提案者氏名、所属】

氏名： 河原 一貴

所属： 国際協力局地球規模課題総括課長

【議題提案の背景】

2020 年 9 月の国連総会一般討論演説で、菅前総理が、新たな時代の人間の安全保障の再活性化に向けて、世界の英知を集め、議論を深めていく旨発言。この総理表明のフォローアップとして、国連開発計画（UNDP）と協力し、人間の安全保障に関する特別報告書ハイレベル諮問パネルが設置され、共同議長に武見敬三参議院議員が就任。本年 2 月、UNDP により特別報告書が公表された。

【議題論点】（連携推進委員会で報告・議論したい点）

●「人新世における人間の安全保障への新たな脅威：より大きな連帯を求めて」というタイトルの特別報告書では、現代の国際社会が直面している様々な脅威に対応する新時代の人間の安全保障の政策枠組みを提示。具体的には、人新世における人間の安全保障への新たな脅威として、技術、暴力的紛争、不平等、保健の 4 つの脅威を取り上げ、これらの脅威に対処するために、保護と能力強化という伝統的な人間の安全保障の二つの柱に加えて、連帯という第 3 の柱の必要性を提唱。

●これらの脅威は相互に関連しており、政策決定プロセスにおいては、人間の主体性を中心に置いて、信頼の精神の下、保護・能力強化・連帯を推進するという新たな時代の人間の安全保障アプローチが効果的な政策枠組みとして提言。

●UNDP は各地域で発刊イベントを行う予定で、日本でも改めて発刊イベントが行われる予定。長年に亘って人間の安全保障を外交の柱として位置付け、今回の特別報告書プロセスにおいても主導的な役割を果たしてきた我が国としては、UNDP と連携して国内外への発信に努めると共に、提言内容の普及と実践に向けて取り組んでいく。

以上

人間の安全保障に関する特別報告書の公表

令和4年3月

外務省地球規模課題審議官組織

これまでの経緯

■2020年9月の第75回国連総会一般討論演説において、菅前総理から「いま、新たな時代の人間の安全保障の考え方に立って、様々な危機を乗り越え、SDGs達成をはじめとした地球規模の課題への取組を加速する。そのために、私は、世界の英知を集め、議論を深めていくことを提案」した。

■上記の総理の表明のフォローアップとして、UNDP(国連開発計画)と協力し、国際的なメンバーによる議論の場として、**ハイレベル諮問パネル**を設置(武見敬三参議院議員が共同議長として参加)。**人間の安全保障に関する特別報告書作成**に向けて議論が行われ、2022年2月8日にUNDPにより公表された。

特別報告書の内容

<表題>人新世の時代における人間の安全保障への新たな脅威: より大きな連帯を求めて

■人新世^(注)における人間の安全保障への新たな脅威として、技術、暴力的紛争、不平等、保健の4つの脅威を取り上げ、これらの脅威に対処するために、**保護と能力強化(エンパワーメント)**という伝統的な人間の安全保障の二つの柱に加えて、**連帯**という第3の柱の必要性を提唱。

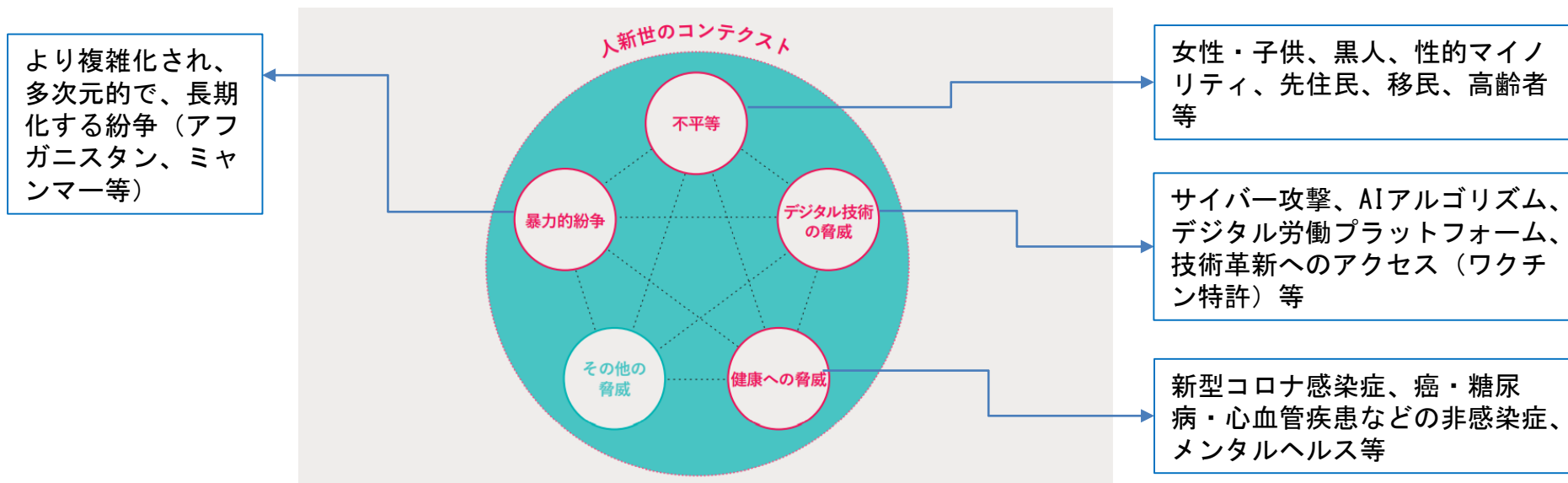
■これらの脅威は相互に関連しており、政策決定プロセスにおいては、人間の**主体性**を中心に置いて、保護・能力強化・連帯を推進するという新たな時代の人間の安全保障アプローチが効果的な政策枠組みとして提言。

(注)「人類の時代」という意味の新しい時代区分。人類が地球の生態系や気候に大きな影響を及ぼすようになった時代を指し、現在である完新世の次の地質時代を指す。

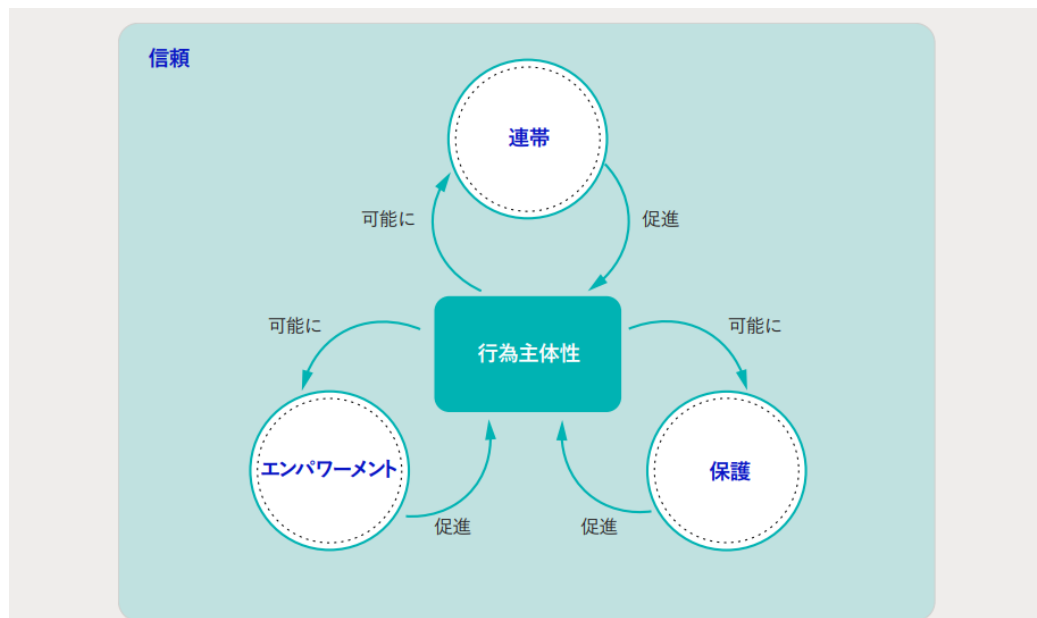
今後に向けて

■2月8日のグローバル・ローンチを皮切りに、UNDPが各地域で発刊イベントを行う予定で、日本でも改めて発刊イベントが行われる予定。日本政府としては、UNDPと連携して国内外への発信に努めると共に、国際場裏において人間の安全保障の議論を活性化していく。

新たな時代の人間の安全保障アプローチ（特別報告書の提言）



これらの人新世における新たな脅威に対処する人間の安全保障アプローチ



図表の出典：人間の安全保障に関する特別報告書